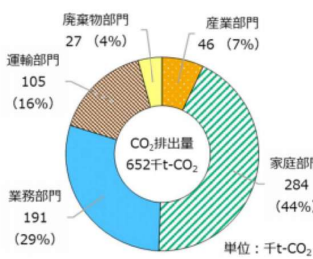


区は2050年温室効果ガス排出ゼロを宣言

●荒川区の部門別CO₂排出量の状況及び23区全体との比較(2017(平成29)年度)



項目	荒川区	23区全体
総CO ₂ 排出量	652 (千t-CO ₂)	43,650 (千t-CO ₂)
人口当たりのCO ₂ 排出量	3.0 (t-CO ₂ /人)	4.6 (t-CO ₂ /人)
家庭部門のCO ₂ 排出量	284 (千t-CO ₂)	13,643 (千t-CO ₂)
一世帯当たりのCO ₂ 排出量	2.7 (t-CO ₂ /世帯)	2.7 (t-CO ₂ /世帯)
業務部門のCO ₂ 排出量	191 (千t-CO ₂)	19,031 (千t-CO ₂)
業務の床面積当たりのCO ₂ 排出量	0.12 (t-CO ₂ /㎡)	0.11 (t-CO ₂ /㎡)

資料：オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」東京都総務局統計部「東京都の統計」HPをもとに作成

●温室効果ガス排出量の削減目標

ガス種類	2000 (平成12) 年度 〔基準値〕	2017 (平成29) 年度 〔実績値〕	2027(令和9)年度 〔削減目標〕		2030(令和12)年度 〔削減目標〕	
	排出量 (千t-CO ₂ eq)	排出量 (千t-CO ₂ eq)	排出量 (千t-CO ₂ eq)	削減割合 (基準年度比)	排出量 (千t-CO ₂ eq)	削減割合 (基準年度比)
CO ₂	687	652	505	-26%	461	-33%
その他6ガス	20	53	29	+47%	22	+11%
合計	707	705	534	-24%	483	-32%



区民への啓発とともに、やはり区内最大の事業所・荒川区の取り組みが重要です。区の全事業で、2050年ゼロエミッション宣言を行動で示し、区民と国内外に発信することが大事です。この間求めている公共施設の照明のLED化をはじめとした省エネとともに、公共施設、公共事業、自治体業務でどれだけ二酸化炭素を削減できるかなど、区としての脱炭素化の目標を示すべきです。



荒川区は、「2050年温室効果ガス排出ゼロ(ゼロ・カーボンシティ)」を宣言、「低炭素社会」から「脱炭素社会」を打ち出しました。今9月会議に区の環境基本条例の「低炭素社会」を「脱炭素社会」に改正することも提案されています。

そのため区は、削減目標を2027年度までに2000年度比で24%削減するとしています。これ自体、並大抵の取り組み

みでは実現しません。荒川区の二酸化炭素排出の44%が家庭、残り56%が業務、産業、運輸産業廃棄物などです。半分が家庭部門、そこでの脱炭素に向けた取り組みは、節電、節約、交通手段は公共交通や自転車、3Rの実践など限られています。もちろん生活様式の転換も大事です。



削減目標は2027年までに24%削減



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員
小林行男
ご意見をお寄せください
区政ニュース

NO. 833
2021. 10. 3
区議会控室
TEL 3802-4627
FAX 3806-9246
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ: http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/
東尾久相談室
東尾久2-37-3
TEL・FAX 3895-0508

『宣言』解除、「第6波」起こさぬ対策と備えを!



「第5波」は多くの犠牲を出しました。「原則自宅療養」やめ、医療提供体制と保健所体制の強化し、病状に応じてすべての患者が必要な医療を受けられるように準備しなければなりません。

新型コロナウイルス感染者の状況の一週間変化				
	8月25日現在	9月8日現在	9月15日現在	9月22日現在
入院	104名	47名	35名	16名
宿泊療養	122名	35名	14名	0名
自宅療養	229名	67名	24名	2名
退院等	4412名	5289名	5471名	5570名
死亡	27名	29名	29名	29名
計	4894名	5467名	5573名	5617名

ワクチンの接種状況(9/27現在)		
	1回目	2回目
推定接種数	155,282人	136,292人
推定接種率	79.0%	69.3%
ワクチン接種対象者		196,653人

区内の感染状況とワクチン接種状況は左の通りです。また、傷ついた事業と暮らしを立て直すこともしっかり行うことが必要だと思います。

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所
の弁護士による法律相談会
をおこなっています。
できるだけ事前にご連絡く
ださい。

10月の相談会は 10月19日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談
できますのでお気軽に声をかけてください。

コロナ禍のなかで、来年の「成人式」は!?



今年の成人式は、緊急事態宣言の
中会場開催は中止。荒川区は9月に
代替イベントを実施する予定でした
が感染拡大が続いているため、延期
となり、年内開催を
実施したいとしてい
ます。

一生に一度のイベ
ントで楽しみにしてい
る方も多いと思い
ます。例年、実行委
員会に参加された方
たちががんばってき
ました。ぜひ実現できるといいです
ね。

申し込みで、3部制に

1部 10:45～11:45	七中、九中、原中 尾久八幡中
2部 13:00～13:30	一中、四中、五中
3部 15:15～15:45	三中、南二中 諏訪台中



参加者は事前申し
込み制で案内ハガキ
0分に大幅短縮。
出身中学校別に分かれての3部制
となり、例年の式典を90分から3
0分に大幅短縮。

申請が必要で、
のQRコードから電子
申請が出来ます。

※ただし、感染拡大
状況によっては『オン
ライン配信』となり、
12月上旬に最終的な
対応を決定するとしています。近隣
区では、台東、文京、足立も会場開
催を予定しているようです。

参加する理由は「友達に会って話
したい」が最多(28%)で、続いて
「成人の記念に」「晴れ着を着たい」
となっています。直接会って話した
い人が多く、オンライン開催は希望
が少なくなっています。

開催日については、成
人の日・当日の「月曜日」
が40%、前日の「日曜
日」が50%で、「日曜
日」の希望がうわまわり
ました。やっぱり次の日
が休みの方がいいのでし
ょうか。ゆっくりしたい気
持ちもわかりますね。

新成人の希望にそった開催を

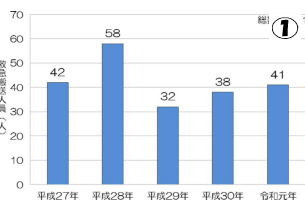
区が今年8月に行ったアンケート
では、開催方法について「複数回に
分ける」52%、「複数回に分ける
+オンライン開催」18%、「中止」
も23%でした。



危険な「ながらスマホ」気をつけましょう!

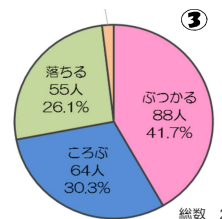
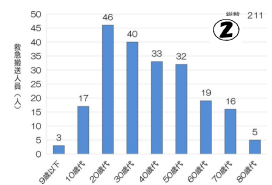


荒川区では昨年10月9日、「荒川区スマートフォン等の使用による安全を阻
害する行為の防止に関する条例」が可決されました。条例では、「公共の場
所で、歩行中にスマートフォンやゲーム機等の画面を注
視することの禁止」や「道路交通法などにより禁止され
ているスマートフォン等を使用しながらの運転の禁止」
しました。



事故が多くなっています。

東京消防庁管内では2015年から2019年までの過去5年
間で“歩きながら”“自転車に乗りながら”などの歩きスマホ等に係る事故により、
211人が救急搬送されています。2019年は41人が救急搬送されています(図1)
年齢区分別では、20歳代が46人と最も多く、全体的に見ると20歳代から50歳代
の救急搬送が多くなっています(図2) 事故種別ごとの救急搬送人員では、“人”“モ
ノ”“自転車”などに「ぶつかる」事故が88人と最も多く、全体の4割以上を占めて
います。次いで「ころぶ」事故が64人、「落ちる」事故が55人となっています(図
3) 区ももっとPRに努めて、みんなで気をつけていきたいものです。



○台風シーズンになりました。一昨年の台風19号では、荒川区内でも避難所に避難し
た方も多くいらっしゃいました。区は防災無線のデジタル化や防災アプリの開発、高
齢者・障害者世帯への受信機の貸与の事業を始めましたが、まだまだ普及が不十分の
ままになっています。さらに進めていきたい。

